

## 言語情報処理研究 (その2)

2 units 3rd-year(2nd semester), 4th-year(2nd semester)

Kohji Nakashima · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

**Target)** 言語コーパスとは何か理解する。また、コンピュータのツール (KWIC コンコーダンサー等), Unix コマンド, プログラミング言語 (Perl) を利用して言語コーパスを分析する技能を身につける。

**Outline)** コンピュータを用いた言語コーパス分析

**Keyword)** *Perl, corpus linguistics*

**Notice)** 基本的なパソコン操作力を前提とする。前期と後期は内容的に連続しているため、前期・後期とも受講することが望ましい。

**Goal)** コンピュータ言語 Perl を使って、言語情報処理のために必要な基本的アルゴリズムを習得し、自分で実際に言語処理プログラムが作成できるようにする。また、文字列処理のための便利なコマンドが標準的に用意されている Unix という OS の仕組み・使い方を理解することにより、言語情報・文字列をコンピュータで処理するための実践的スキルを身につける。

**Schedule)**

1. 正規表現
2. 関数
3. モジュール
4. ファイル操作
5. 応用プログラム作成 (文字列の加工, 頻度表の作成, KWIC 出力, etc.)

**Evaluation Criteria)** 授業への参加度および定期試験による。

**Re-evaluation)** なし

**Textbook)** 「独習 Perl 第2版」(武藤健志・トップスタジオ編著:SHOEISHA)

**Webpage)** <http://uzu.ias.tokushima-u.ac.jp/staff/nakasima/>

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218565>

**Contact)**

⇒ Nakashima (総合科学部 1号館 (1S11), [nakasima@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:nakasima@ias.tokushima-u.ac.jp))

MAIL (Office Hour: 火曜 16:10-17:10)